

校長のつぶやき

校長室便り 第14号

令和元年6月14日 山内



○岩高生が小学校の先生? ～岩高3年生が岩小3年生に読み聞かせ～

6月13日(木)朝8時過ぎ、岩高3年生の須藤雄人さん、澤田慶さん、後藤理菜さんの3人が佐々木恵先生、蘇武麻衣子先生引率のもと、岩出山小学校3年1組と2組でそれぞれ読み聞かせを行いました。

令和元年度は岩出山小・中・高の3校が県の教育委員会から「志教育」の指定を受けていて、様々な交流活動を計画中ですが、その前に実は4月の岩小入学式に出席した際に、大場校長先生と私で岩小・高の連携・交流ができないものかと話した際に大場校長先生から岩高生に先生役になってもらい読み聞かせを行ってほしいという話をいただいて今回実現したものです。今回の先生役岩高3年生は蘇武先生の「子どもの発達と保育」の授業を選択している皆さんで、授業の一環として行いました。今回は私も同行しましたが、小学生の聞く態度と真剣な眼差しにびっくりしました。岩高の3年生も同じ感想をもらっていました。授業は教師だけでなく、受ける側の生徒がしっかりしていて成立するのと一緒ですね。

読み聞かせの効果は色々考えられますが、何よりも読む側と聞く側のコミュニケーションのきっかけになります。聞く側はきれいな絵を見て感性が豊かになり、知的好奇心が刺激されます。場面を想像することで想像力も育ちますし、言葉の表現を知ることによって語彙力も豊かになります。読む側も常に聞く側を意識するため、配慮のある優しい心が育ちます。

今回は既製の本でしたが、授業で作成した「自家製」の絵本があるようで、次回はそれを使って読み聞かせを行うようです。3人の先生役の皆さん、そして岩小3年生の皆さんありがとうございました。

◇3年2組 澤田 慶さん

小学生の聞く態度が立派でびっくりしました。次回は自分が読むことになるので頑張ろうと思います。

◇3年2組 須藤 雄人さん

あれだけ立派な姿勢なので将来が楽しみな小学生です(笑)。聞く側を意識してゆっくり丁寧に読んだのでわかってくれたと思います。楽しくていい経験になりました。

◇3年3組 後藤 理菜さん

読み聞かせを行った3年2組の担任の先生が、自分の兄の小学校時代の担任の先生でびっくりしました。様々なところで繋がっていて、色々な方々にお世話になっていると思いました。



今回の校長のつぶやきはこれでお終いです。

※6月17日(月)、24日(月)21:48～KHBのオロナミンCのCMで岩高が放映予定です。